

## 安全・安楽・根拠にもとづく母乳育児支援

佐久大学看護学部・別科助産専攻 教授

川崎 佳代子

第28回日本母乳哺育学会学術集会を本年9月14日(土曜)、9月15日(日曜)に佐久大学2300教室において開催させていただきます。今回の学術集会は、メインテーマを「安全・安楽・根拠にもとづく母乳育児支援」と致しました。日本母乳哺育学会は、母乳育児のサイエンスを探求する産婦人科・小児科医師、基礎医学研究者・栄養士・助産師等、多彩な研究者や臨床家である会員によって構成される学会です。今までの学術集会は、母乳に関するサイエンスに力点が置かれて開催されてきたように思いますが、今回はじめて母乳育児支援を第一線で担う立場にある助産師が学術集会長に指名されましたことを意義深く受けとめさせていただきます。

母乳育児の重要性は論を待ちません。出産後のお母様たちもほとんど100%に近い方が母乳育児を希望されています。しかし、この30年余、母乳栄養のみで育児できている人は40%台に留まってきました。平成22年乳幼児身体発育調査の概況(厚労省発表)によれば、平成22年では生後1~2カ月で51.6%、4~5カ月でも55.8%と好転の兆しも見えているようです。そこで今回は、学術集会メインテーマを「安全・安楽・根拠にもとづく母乳育児支援」と致しました。多くの基礎医学研究者とともに、母乳育児支援のエキスパートである、助産師・看護師等、看護職の皆様にも多数集っていただき、サイエンスに基づく母乳育児支援について、自分たちの業務を振り返る機会にさせていただければと願っております。

教育委員会主催の「勉強会」では、「母乳育児を成功させるための10カ条」に記載される「母乳で育てている母親のための支援グループ作りを助け母親が退院するときにそれらのグループを紹介する」に焦点を当て、「地域における母乳育児支援」をテーマに展開致します。学術集会では、母乳育児支援の基本的な考え方や支援技術、母乳育児に対するわが国の考え方と基本施策など、母乳育児支援の基本にかかわる講演やシンポジウムを企画いたしました。同時に、母体の感染症時の対応や、母乳育児をしないことを選択する、また母乳育児が上手くいかなかった母親への支援等の内容を含むシンポジウムを組み入れ、さまざまな立場のお母様方へ対応できるサイエンスを基盤とした支援に焦点を当てたいと考えております。

学術集会を開催する佐久市は、地域医療・農村医療の先進地域として知られる地方都市です。佐久大学の周辺は田園風景が広がるだけで何もありませんが、東京からも近く新幹線で通勤圏内に位置する便利な場所です。

学術集会第1日目の夜には、バスで15分程度移動していただくのが申し訳ないのですが、「佐久グランドホテル」において会員懇親会を行います。学術集会で疲れた心身をリフレッシュしていただければと心をこめておもてなしさせていただきます。

最後になりましたが、佐久大学母性看護学・助産学領域スタッフ一同、会員の皆様と学術集会でお目にかかれることを楽しみにしております。

多くの会員の方々のご出席をいただき、活発な討論を経て実りある学術集会になることを心より願っております。

## 目 次 — Index —

第 28 回日本母乳哺育学会・学術集会のご案内	1
交通と会場のご案内	2
学術集会参加者の皆様へ	4
演者・座長の方へのご案内	6
日程表	8
プログラム	9
会長講演、特別講演	11
教育講演	17
シンポジウム	23
教育委員会主催勉強会	45
ランチョンセミナー	55
一般演題	61

## 第 28 回日本母乳哺育学会・学術集会のご案内

テーマ 「安全・安楽・根拠にもとづく母乳育児支援」

会 長 川崎 佳代子  
(佐久大学看護学部・別科助産専攻 教授)

会 期 平成 25 年 9 月 14 日 (土) ～ 9 月 15 日 (日)

会 場 佐久大学 2300 教室他  
〒 385-0022 長野県佐久市岩村田 2384

理事会 平成 25 年 9 月 14 日 (土) 9:30 ～ 10:30  
佐久大学 5 号館 第 1・2 会議室

総 会 平成 25 年 9 月 14 日 (土) 17:00 ～ 17:30  
佐久大学 2300 教室 (学術集会会場)

懇親会 平成 25 年 9 月 14 日 (土) 18:00 ～ 20:00  
佐久グランドホテル

第 28 回日本母乳哺育学会・学術集会 事務局

〒 385-0022 長野県佐久市岩村田 2384 佐久大学

(窓口：弓削美鈴, 木下珠希)

TEL: 0267-68-6680 FAX: 0267-68-6687 Email: bonyu@saku.ac.jp

URL: <http://bonyu28.umin.jp/>

# 日 程 表

会場：佐久大学 2300教室 他

【1日目】 9/14 (土)	【2日目】 9/15 (日)	
8:25 ~ オリエンテーション		
8:30 ~ 10:30	2300教室	
<p align="center"><b>教育委員会主催勉強会</b> 「地域における母乳育児支援」</p> <p>総合司会：宇津野 博 (宇津野医院) 座長：涌谷 桐子 (沖縄県立看護大学) 楯 亜希子 (東京医科歯科大学) 演者：滝 元宏 (昭和大学医学部小児科学講座) 中島 ゆかり (佐久穂町役場健康福祉課保健係) 黒澤 かおり (東御市立助産所とうみ) 田辺 佳代子 (NPO法人まんま)</p>	2200教室	
	9:00 ~ 9:40 一般演題 セッション1 テーマ：母乳育児の基礎研究 座長：黒川 賀重	9:00 ~ 9:40 一般演題 セッション3 テーマ：栄養方法、その他 座長：山田 恒世
	9:40 ~ 10:30 一般演題 セッション2 テーマ：母乳育児の周辺 座長：本間 和宏	9:40 ~ 10:30 一般演題 セッション4 テーマ：低出生体重児、その他 座長：弓削 美鈴
10:40 ~ 10:45 理事長挨拶・開会の辞	10:40 ~ 11:30	
10:50 ~ 11:20 特別講演 I 地域医療先進都市佐久市における母子保健の取り組み 座長：板橋 家頭夫 (昭和大学医学部小児科学講座) 演者：工藤 正子 (佐久市役所健康づくり推進課)	<p align="center"><b>教育講演 II</b></p> <p align="center">再度、母乳代用品の販売流通に関する国際基準について</p> <p>座長：山内 芳忠 (吉備国際大学保健医療福祉学部) 演者：関 和男 (横浜市立大学附属市民総合医療センター)</p>	
11:30 ~ 12:00 会長講演 母乳育児と母親への影響 ~調査結果のレビューから~ 座長：関 和男 (横浜市立大学附属市民総合医療センター) 演者：川崎 佳代子 (佐久大学看護学部・別科助産専攻)	11:40 ~ 12:40 ランチョンセミナー II 科学的根拠に基づいた搾乳支援 —ダブルポンプの有効性について— 演者：水野 克己 (昭和大学医学部小児科学講座) Towards the development of evidence based clinical practice guidelines for human lactation 演者：Peter Hartmann (西オーストラリア大学) 共催：メデラ株式会社	
12:10 ~ 13:10 ランチョンセミナー I 多価不飽和脂肪酸と子どもの脳・神経発達 座長：板橋 家頭夫 (昭和大学医学部小児科学講座) 演者：清水 俊明 (順天堂大学医学部附属順天堂医院) 共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	12:50 ~ 13:50 特別講演 II 母乳育児に対する国の考え方と基本施策 座長：戸谷 誠之 (元昭和女子大学大学院生活機構学) 演者：瀧本 秀美 ((独)国立健康・栄養研究所栄養教育部)	
13:20 ~ 14:20 教育講演 I 母乳育児確立、そして継続するための基本的な支援 座長：杉本 充弘 (日本赤十字社医療センター) 演者：堺 武男 (さかいたけお赤ちゃんこどもクリニック)	14:00 ~ 16:30	
14:30 ~ 16:50 シンポジウム I 母乳育児の確立を目指す支援技術 座長：石井 廣重 (石井第一産科婦人科クリニック) 水野 克己 (昭和大学医学部小児科学講座) 演者：柳村 直子 (日本赤十字社医療センター看護部教育企画室) 新井 基子 (高崎健康福祉大学保健医療学部) 松原 まなみ (聖マリア学院大学看護学部) 宮下 美代子 (みやした助産院)	<p align="center"><b>シンポジウム II</b></p> <p align="center">母親の感染症と母乳育児</p> <p>座長：本間 和宏 (東京農業大学応用生物科学部栄養科学科) 森内 浩幸 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科) 演者：沖津 祥子 (東京大学大学院医学系研究科・日本大学医学部) 板橋 家頭夫 (昭和大学医学部小児科学講座) 森内 昌子 (長崎大学大学院医歯薬学総合研究科) 長田 郁夫 (子育て長田子どもクリニック) 大山 牧子 (神奈川県立こども医療センター)</p>	
	16:40 ~ 17:10 奨励賞表彰式 次期会長の挨拶 閉会の辞	
17:00 ~ 17:30 日本母乳哺育学会総会		
18:00 ~ 20:00 懇親会 佐久グランドホテル		

# プログラム

1日目：9月14日（土曜）

- 08:30～10:30 **教育委員会主催勉強会**  
「地域における母乳育児支援」  
総合司会：宇津野 博（宇津野医院）  
座 長：涌谷 桐子（沖縄県立看護大学）  
        楯 亜希子（東京医科歯科大学）  
演 者：滝 元宏（昭和大学医学部小児科学講座）  
        「地域における母乳育児支援の重要性：総論」  
演 者：中島 ゆかり（佐久穂町役場健康福祉課保健係）  
        「保健師の立場で」  
演 者：黒澤 かおり（東御市立 助産所とうみ）  
        「助産師の立場で」  
演 者：田辺 佳代子（NPO 法人まんま理事長 心療内科・内科医）  
        「母親の立場で」
- 10:50～11:20 **特別講演Ⅰ 「地域医療先進都市佐久市における母子保健の取り組み」**  
座 長：板橋 家頭夫（昭和大学医学部小児科学講座）  
演 者：工藤 正子（佐久市役所健康づくり推進課）
- 11:30～12:00 **会長講演 「母乳育児と母親への影響～調査結果のレビューから～」**  
座 長：関 和男（横浜市立大学附属市民総合医療センター）  
演 者：川崎 佳代子（佐久大学看護学部・別科助産専攻）
- 12:10～13:10 **ランチオンセミナーⅠ 「多価不飽和脂肪酸と子どもの脳・神経発達」**  
座 長：板橋 家頭夫（昭和大学医学部小児科学講座）  
演 者：清水 俊明（順天堂大学医学部附属順天堂医院 小児科・思春期科）  
共 催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
- 13:20～14:20 **教育講演Ⅰ 「母乳育児確立、そして継続するための基本的な支援」**  
座 長：杉本 充弘（日本赤十字社医療センター）  
演 者：堺 武男（さかいたけお赤ちゃん子どもクリニック）
- 14:30～16:50 **シンポジウムⅠ 「母乳育児の確立をめざす支援技術」**  
座 長：石井 廣重（石井第一産科婦人科クリニック）  
        水野 克己（昭和大学医学部小児科学講座）  
演 者：柳村 直子（日本赤十字社医療センター）  
        「入院中～産後1週間程度における直接授乳支援技術」  
演 者：新井 基子（高崎健康福祉大学保健医療学部）  
        「カウンセリングの基本技術」  
演 者：松原 まなみ（聖マリア学院大学看護学部）  
        「陥没乳頭・扁平乳頭の母親への支援技術」  
演 者：宮下 美代子（みやした助産院）  
        「乳腺炎の対応—乳腺炎の業務基準に基づいた支援—」
- 17:00～17:30 **日本母乳哺育学会総会**
- 18:00～20:00 **会員懇親会「佐久グランドホテル」 参加費無料**

2日目：9月15日（日曜）

9:00～10:30 一般演題

【2300教室】

セッション1：母乳育児の基礎研究 座長：黒川 賀重  
セッション2：母乳育児の周辺 座長：本間 和宏

【2200教室】

セッション3：栄養方法、その他 座長：山田 恒世  
セッション4：低出生体重児、その他 座長：弓削 美鈴

10:40～11:30 教育講演Ⅱ 「再度、母乳代用品の販売流通に関する国際基準について」

座長：山内 芳忠（吉備国際大学保健医療福祉学部）  
演者：関 和男（横浜市立大学附属市民総合医療センター）

11:40～12:40 ランチョンセミナーⅡ

演者：水野 克己（昭和大学医学部小児科学講座）  
「科学的根拠に基づいた搾乳支援  
ーダブルポンプの有効性についてー」  
演者：Peter Hartmann（西オーストラリア大学）  
「Towards the development of evidence based clinical practice  
guidelines for human lactation」  
共催：メデラ株式会社

12:50～13:50 特別講演Ⅱ 「母乳育児に対する国の考え方と基本施策」

座長：戸谷 誠之（元昭和女子大学大学院生活機構学）  
演者：瀧本 秀美（（独）国立健康・栄養研究所栄養教育部）

14:00～16:30 シンポジウムⅡ 「母親の感染症と母乳育児」

座長：本間 和宏（東京農業大学応用生物科学部栄養科学科）  
森内 浩幸（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科）  
演者：沖津 祥子（東京大学大学院医学系研究科、日本大学医学部）  
「ヒト免疫不全ウイルス（HIV）」  
演者：板橋 家頭夫（昭和大学医学部小児科学講座）  
「成人T細胞性白血病（HTLV-1）」  
演者：森内 昌子（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科）  
「サイトメガロウイルス（CMV）」  
演者：長田 郁夫（子育て長田子どもクリニック）  
「B型肝炎ウイルス（HBV）」  
演者：大山 牧子  
（神奈川県立こども医療センター周産期医療部新生児未熟児科）  
「母乳育児をしないことを選択する、  
また母乳育児がうまくいかなかった母親への支援」

16:40～17:10 奨励賞表彰式 次期会長の挨拶等、閉会の辞

# 一般演題

【場所：2300 教室】

セッション 1：9：00～9：45 母乳育児の基礎研究

座長：黒川 賀重 Yorishige Kurokawa  
黒川産婦人科医院

1-1) 過去1万年間における離乳年齢：窒素同位体分析データのメタ解析  
蔦谷 匠 Takumi Tsutaya  
東京大学大学院新領域創成科学研究科

1-2) 人工哺育のオランウータンの雌の繁殖  
～高い乳幼児死亡率と母親の健康問題～  
久世 濃子 Noko Kuze  
国立科学博物館人類研究部

1-3) バブルパレートの5症例の検討  
中川 志穂 Shiho Nakagawa  
大山 牧子 Makiko Oyama  
神奈川県立こども医療センター

1-4) 母乳と人工乳の脳、腸管血流に与える影響の検討  
榎本 真宏 Masahiro Enomoto  
菊池 新 Shin Kikuchi  
高槻病院 新生児小児科



# 一般演題

【場所：2300 教室】

セッション2：9：45～10：30 母乳育児の周辺

座長：本間 和宏 Kazuhiro Homma

東京農業大学 応用生物科学部栄養科学科

2-1) HTLV-1 キャリア女性の産後1か月時のメンタルヘルスに関する検討

水野 克己 Katsumi Mizuno

宮田 理恵 Rie Miyata

板橋 家頭夫 Kazuo Itabashi

昭和大学医学部小児科学講座

奨励賞

2-2) 母乳と薬相談外来開設後の現状報告

小川 泰葉<sup>1,2)</sup> Yasuha Ogawa

遠藤 美緒<sup>2)</sup> Mio Endo

若林 仁美<sup>1,2)</sup> Hitomi Wakabayashi

冨家 俊弥<sup>1)</sup> Toshiya Fuke

神谷 太郎<sup>3)</sup> Taro Kamiya

水野 克己<sup>3)</sup> Katsumi Mizuno

板橋 家頭夫<sup>3)</sup> Kazuo Itabashi

<sup>1)</sup> 昭和大学薬学部病院薬剤学講座

<sup>2)</sup> 昭和大学病院薬剤部

<sup>3)</sup> 昭和大学医学部小児科学講座

2-3) 乳汁貯留腫の早期発見とその治療法 第3報

三澤 朋子 Tomoko Misawa

向井 恵美 Megumi Mukai

藤本 妙子 Taeko Fujimoto

濱 正子 Masako Hama

根津 八紘 Yahiro Netsu

諏訪マタニティクリニック

2-4) 産後2週間健診における児の体重増加不良に関連する要因

西山 愛奈 Ena Nishiyama

谷本 眞樹 Masaki Tanimoto

谷本 好望 Yoshimi Tanimoto

中戸 由加里 Yukari Nakato

羽賀田 千晶 Chiaki Hakata

長谷川 仁美 Hitomi Hasegawa

社会医療法人 愛仁会 高槻病院

奨励賞

# 一般演題

【場所：2200 教室】

セッション 3：9：00～9：45 栄養方法その他

座長：山田 恒世 Tsuneyo Yamada

石井第一産科婦人科クリニック

3-1) 早期母乳育児指導の実施による、産後1か月の母乳育児率への効果

川合 真砂樹 Masaki Kawai 穂積 千晴 Chiharu Hozumi

島田 光恵 Mitsue Shimada

地方独立行政法人岐阜県立多治見病院

3-2) 医療介入は母乳育児に影響するか？

瀬崎 綾乃 Ayano Sesaki 原田 美由紀 Miyuki Harada

久米 浩太 Kouta Kume

産科・婦人科 久米クリニック

3-3) 児への栄養法方法別に見た母親の心理社会的変化

白井 淳美<sup>1)</sup> Atsumi Usui 川崎 佳代子<sup>1)</sup> Kayoko Kawasaki

竹尾 恵子<sup>1)</sup> Keiko Takeo 弓削 美鈴<sup>1)</sup> Misuzu Yuge

高橋 智恵<sup>1)</sup> Chie Takahashi 丸山 陽子<sup>3)</sup> Yoko Maruyama

小山 智史<sup>1)</sup> Tomonori Koyama 菊原 明美<sup>2)</sup> Akimi Kikuhara

土屋 つや子<sup>2)</sup> Tsuyako Tsuchiya

<sup>1)</sup> 佐久大学 <sup>2)</sup> 浅間総合病院 <sup>3)</sup> 元佐久大学

3-4) 出産後7ヶ月における児への栄養方法による母親の心理・社会的特徴

弓削 美鈴<sup>1)</sup> Misuzu Yuge 川崎 佳代子<sup>1)</sup> Kayoko Kawasaki

白井 淳美<sup>1)</sup> Atsumi Usui 竹尾 恵子<sup>1)</sup> Keiko Takeo

木下 珠希<sup>1)</sup> Tamaki Kinoshita 高橋 智恵<sup>1)</sup> Chie Takahashi

上原 明子<sup>1)</sup> Akiko Uehara 小山 智史<sup>1)</sup> Tomonori Koyama

菊原 明美<sup>2)</sup> Akimi Kikuhara 土屋 つや子<sup>2)</sup> Tsuyako Tsuchiya

<sup>1)</sup> 佐久大学 <sup>2)</sup> 浅間総合病院

# 一般演題

【場所：2200 教室】

セッション4：9：45～10：30 低出生体重児、他

座長：弓削 美鈴 Misuzu Yuge

佐久大学看護学部

- 4-1) NICU退院後長期に母乳を継続した超低出生体重児の発達予後  
奥 起久子<sup>1,2)</sup> Kikuko Oku      西田 俊彦<sup>3)</sup> Toshihiko Nishida  
佐久間 理奈<sup>1)</sup> Rina Sakuma  
1) 川口市立医療センター新生児集中治療科  
2) 亀田総合病院新生児科  
3) 東京女子医科大学母子総合医療センター周産期研究事業支援室
- 4-2) 双胎出産児の産褥退院時の栄養法と影響因子  
長内 佐斗子 Satoko Osanai      坂上 とし子 Toshiko Sakaue  
渡邊 理子 Riko Watanabe      宮内 彰人 Akito Miyauchi  
杉本 充弘 Mitsuhiro Sugimoto  
日本赤十字社赤医療センター
- 4-3) 東京都内の一大学病院における母乳育児支援の実際  
一助産師と看護師がそれぞれ行っている母乳育児支援に焦点を当てて—  
石坂 晶 Aki Ishizaka      内山 彩 Aya Uchiyama  
苫谷 かすみ Kasumi Tomaya      渡邊 真紀子 Makiko Watanabe  
齋下 朋美 Tomomi Saika      岩崎 知香 Chika Iwasaki  
奥山 麻理 Mari Okuyama      寺尾 さか江 Sakae Terao  
順天堂大学医学部附属練馬病院
- 4-4) 看護学生への母乳育児教育「母乳育児の探求」の実践報告  
田中 静枝 Sizue Tanaka  
関西医療大学保健看護学部